

外国語科『実用英語』シラバス

北海道常呂高等学校

学年	3	単位数	2	授業形態	一斉
教科書 (出版社)	なし		副教材等 (出版社)	夢をかなえる英文法ユメブン0 (中学総復習～高校入試レベル) (アルク)	
学習目標	【到達目標】基本事項の演習、多読多聴をとおして、英語の実践的な運用能力を向上する。また、生徒が関心のあるテーマを設定し、英語を用いた表現活動を行う。				
	【聞くこと】母国語話者の発話を聞き取り、重要な事項と概要を理解できる。				
	【話すこと】1) 設定されたテーマに沿って、説明、表現、発話ができる。 2) 自ら物語を考え作製した英語の絵本を読み聞かせする。				
	【読むこと】新聞記事、物語、Webページなど様々な英語で書かれた読み物を読み、理解できる。				
学習方法	【書くこと】簡単なプレゼンテーション、自作の物語（絵本作製）				
	【聞くこと】発音、アクセント、リンキングなどのルールについて理解し、ドリルによって体得する				
	【話すこと】与えられたテーマについてのペアワークやプレゼンテーション等で実践的に体得する。				
	【読むこと】新聞記事、物語、Webページなど様々な英語で書かれた読み物を読む。				
評価	【書くこと】簡単なプレゼンテーションを行う。自作の物語を作り、英語の絵本を作製する。				
	評価の観点		評価の観点の趣旨		
	ア 知識及び技能	・基本的な語彙を習得している。・基本的文法を用いて作文することができる。 ・重要な語句や表現を聞き取ることができる。			
	イ 思考・判断・表現	・日常的または社会的な話題について聞くこと、読むことができる。さらに情報の概要や要点論点を把握し、それについて自分の意見を簡潔に話すこと、書くことができる。			
ウ 主体的に学習に取り組む態度	・授業での活動に積極的に取り組むことができる。 ・プレゼンテーションや絵本作製に際し、創造性を発揮し、積極的に取り組む事ができる。				
評価方法	①	②	③	④	
観点	単元確認	語彙カテスト	プレゼンテーション	絵本作製	
ア	○	○	○	○	
イ	○	○	○	○	
ウ	○	○	○	○	

学習計画

学期	編・章	単元	学習内容	評価の観点			評価規準	評価方法
				ア	イ	ウ		
前期 (中間)	基本事項の復習 ①		基本文法の習得	○	○	○	既習文法を適切に用いて英作文、発話ができる	①
	語彙カテスト		語彙力を高める	○		○	毎回の授業において習得した語彙を確認する	②
前期 (期末)	基本事項の復習 ②		基本文法の習得	○	○	○	既習文法を適切に用いて英作文、発話ができる	①
	語彙カテスト		語彙力を高める	○		○	毎回の授業において習得した語彙を確認する	②
	プレゼンテーション		テーマを決め、グーグルスライド(またはPowerPoint)を用いて発表を行う。				自分の関心事について、自分の意見・体験を加えて発表し、聞き手に伝わる発表ができる。聞き手からの質問に対して、相手が理解できるように答えることができる。	③
後期 (中間)	基本事項の復習 ③		基本文法の習得	○	○	○	既習文法を適切に用いて英作文、発話ができる	①
	語彙カテスト		語彙力を高める	○		○	毎回の授業において習得した語彙を確認する	②
後期 (期末)	絵本作製		既習の文法を用いて、オリジナルの物語を作成し、英訳する。	○	○	○	既習文法を適切に用いて英作文、発話ができる	④
	語彙カテスト		語彙力を高める	○		○	毎回の授業において習得した語彙を確認する	②
	プレゼンテーション		作製した絵本を用いて読み聞かせをする。				・正しい発音と適度なスピードで読み聞かせができる。 ・話の内容や情景が伝わるように読むことができる。	③

授業に必要なもの

- ・クロームブック (ノートパソコン、タブレット可)
- ・ファイルホルダー (A4)